

(様式第4号)

## 第5回 武石地域協議会 会議概要

1 審議会名	武石地域協議会
2 日時	平成30年8月22日 午後7時00分から午後8時50分まで
3 会場	武石地域自治センター2階 第1会議室
4 出席者	池内俊郎会長、大草ひろみ副会長、浦部秀幸委員、金井修一委員、小池文男委員、小山ひとみ委員、櫻井照子委員、桜井保子委員、高橋みち子委員、滝沢友子委員、馬場美穂子委員、廣田百合子委員、宮島友和委員、山岸誠委員、山口英宏委員 【欠席委員5名】
5 市側出席者	石井地域自治センター長、金子地域振興課長、佐藤市民サービス課長、滝沢産業建設課長、樋口庶務担当係長、堀商工観光担当主事 坂部地域政策担当係長、依田地域担当、掛川主査
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	1人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成30年9月6日

協 議 事 項 等

1 開 会 (大草副会長)

2 あいさつ (池内会長)

3 協議・報告事項

(1) 武石地域総合センター建設基本設計について (報告)

・地域振興課から、住民説明会でいただいた意見を参考に修正した武石地域総合センター建設基本設計について説明

【質疑・意見】

(委員) エレベーターはついているのか。

(地域振興課) 正面入口右側に配置している。

(委員) おねり倉庫は、どの程度の物を収納できるのか。

(地域振興課) 設計担当では、現在あるおねり物品の内容を確認した上で、収納スペースを確保している。

(委員) 現在は、呉服のない家庭が多い。寄付してもらった呉服は収納する場所はあるか。

(地域振興課) 今後、増加する物品については想定していない。

(委員) おねり倉庫については、外部倉庫を建てるという話もあったと記憶している。

(地域振興課) 物品管理上、湿度や温度などは外部倉庫より建物内の方がよいため、建物内にスペースを確保した。

(委員) 光庭とは何か。

(地域振興課) 現在もホールとの間にある光庭を広く設置することにより、採光、通風が得られる。

(委員) ともしびの里芸能祭等では、どこからステージへ行くことができるのか。

(地域振興課) 光庭に犬走りがあり、ステージへと通じている。

(委員) 喫煙場所がないが、どこかに設置するのか。

(地域振興課) 公共施設のため、建物内には配置していない。今後検討する。

(委員) たばこ税も市の収入である。きちんと喫煙場所は設けるべき。

( 2 ) 指定管理施設「雲溪荘」について(協議)(産業建設課説明)

・産業建設課から、岳の湯温泉雲溪荘の概要や利用実績、過去の地域協議会での検討内容について説明。武石地域自治センターとしては存続させたいという考えで、現在、利用者増加に向けた対策案を検討している。

【質疑・意見等】

- (会長) 地域協議会でも、武石地域自治センターの考えをバックアップできるような動きを取りたいと考えている。本日の資料から、ご意見やご質問があればお願いしたい。
- (委員) 自治センターの観光担当は、雲溪荘を存続させるためにどのような努力をしているのか。観光協会でのPRが必要だと考える。宿泊は、安ければいいわけではなく、雲溪荘の特徴を出したり、内容を充実させたりすることが大事ではないか。お風呂がいいという保証はついている。雲溪荘でしか味わえない食事、お客様への感謝の気持ちやリピーターへの案内等、お客に来てほしいという気持ちを表していかななくてはいけない。市からの指定管理料があるという考えを捨てない限りは、経営改善するのは難しいと思う。
- (産業建設課) 国の方針では、温泉施設等は民間への譲渡や廃止を検討することになっているが、武石の地域性を考えると、残していきたいと考えている。どうしたら雲溪荘の特色を出せるかを考えていくのが重要である。指定管理者にただ任せるのではなく、行政側でも情報を共有し、知恵を出し合って検討していきたい。
- (委員) 雲溪荘をどうしても残したいという熱意がなければ、変わらないのではないかと。現状のままであれば廃止して、他にお金を使った方がよいと思う。
- (会長) その中身を作っていくのは、地域協議会も含め、我々住民なのではないか。まずは、雲溪荘を今後も維持していかれるのかどうか問題だと思う。現在、雲溪荘を維持するのに毎年3,000万円強の指定管理料を要しているが、これをどう圧縮していくか。平成29年度決算報告書を見ても経営状況や施設が抱えている問題はわからない。
- (委員) 施設のあり方としては、福利厚生施設に近く、雇用の場でもあった。
- (委員) 前回の地域協議会では民営化について要望しているが、民営化するには、稼働率85%程度にしなければ難しい。
- (産業建設課) 現在の稼働率や事業収入は、ピーク時の半分程度になってしまっている。
- (委員) 練馬区の保養施設にもなっているので、練馬区の税金も投入されている。
- (会長) 販管費は変えられないだろうから、事業収入を上げていく、宿泊稼働率を上げていくしかない。存続させたいのであれば、地元としても使って残していかなければいけない。使ってもらうための努力を、地域協議会としても提案していきたい。
- (委員) 予算書にある法人管理費とは何か。
- (産業建設課) 法人管理費は、(一般財団法人)上田市地域振興事業団は、上田市の14施設の管理を受けている。各施設にいる職員のほか、総務管理部門(事務局)があるが、そこは収入がないため、各施設から事業費の6.1%を集めている。
- (会長) 雲溪荘の資産評価はしていないのか。
- (産業建設課) 評価が必要になった時点で出すようになるため、現時点ではない。
- (委員) 地域協議会にどの程度のご要望が求められているのかわからない。3、4期の協議会の皆さんは、かなり踏み込んだ議論をしている。どのようなスタンスで協議を行えばよいのか。
- (会長) 地域協議会は2年任期のため、なかなか継続した協議ができない。第4期地域協議会の皆さん

による協議内容も具体的には進んでいない。現地域協議会に託されているのは、この部分の具体策を考えていかなければいけないのではないかと受け止めている。

資料を持ち帰り、次回までによく読み込んでいただき、次回協議を行いたい。

(産業建設課) 指定管理期間が来年度までなので、年度内に雲溪荘の方針について市政経営会議に諮り、結論を出したいと考えている。

### (3) その他

サテライト市長室の開催について(報告)

・9月5日(水)武石地域で実施されるサテライト市長室について説明。住民との懇談では、武石地域協議会の正副会長が出席予定。

美ヶ原高原 秋のササ刈りボランティア募集について(報告)

・9月29日(土)実施の美ヶ原高原秋のササ刈りへの参加のお願い。

第29回ともしびの里駅伝大会の開催について(報告)

・10月28日(日)開催のともしびの里駅伝大会について説明

上田市スポーツ施設整備計画に対する意見書の回答について(報告)

・平成31年3月1日付提出(第6期地域協議会)の意見書に対する回答について説明

#### 【その他】

(会長) 前回協議した松くい虫対策について、その後の進捗状況を教えていただきたい。

(産業建設課長) 現在、樹種転換事業の候補地については、県と森林整備課で調査中であり、また、秋の伐倒くん蒸処理に向けて、実施場所を調査中とのこと。

### 4 次回会議の開催について

日時：9月19日(水)午後7時～ 場所：武石地域自治センター2階第1会議室

### 5 閉会(大草副会長)